

## 団について

大田3団は昭和25年、東京で37番目、大田区で3番目に設立したボーイスカウトの団体です。近隣に、2個団を分封し、その年以外、毎年100名を越える規模を維持し、地区内でも2、3番目に大きい団です。独立した組活動、班活動（班キャンプ）も活発で、ボーイスカウトの最高の進級クラス（章）の富士スカウトも排出しています。ボーイスカウトとしては、大変標準的な活動を行って居ります。WOSM(世界スカウト機構)に加盟する、財団法人ボーイスカウト日本連盟に自らの意志で加盟登録している団体です。

母体である育成会は、企業、宗教学法人、政治団体、その他の組織などのバックアップを頂かず、大田区大森周辺の地域の成人有志で成り立っています。バックアップがない分、資金調達などに苦労しますが、ひも付きのお金はなく、自主独立を保っています。このような団を地域団と言いますが、地域団としてこのように発展している団は、珍しいぐらいです。

「よりよき社会人の育成」を目的としたボーイスカウト運動は、年代に応じた楽しいプログラムと5歳から25歳までの一貫した教育により、野外を教場として協調性（社会性、コミュニケーション能力）や自主性（自発性）を養います。これに関わる大人は、「余暇の善用」につながります。生涯学習となっているのです。

大田3団は、大森に住むあなたと一緒に大森の子どもを育て、大森の地域に貢献します。あなたが大森のお父さん・お母さん、保護者の方であったなら、ぜひお子様のボーイスカウトへの入団をお勧めします。また、お父さん、お母さんの立場でない貴方も、少し社会に貢献したくなったら、気軽に貴方の入団もお勧めします。

お気軽にお問い合わせください。

各組織：育成会、スカウトクラブ、団委員会、ビーバー隊、カブ隊、ボーイ隊、ベンチャー隊、ローバー隊